



2021年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年12月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エニグモ

コード番号 3665

URL <https://enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名) 金田 洋一

TEL (03) 6894-3665

四半期報告書提出予定日 2020年12月15日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の業績 (2020年2月1日～2020年10月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	4,719	14.3	1,883	9.1	1,881	10.1	1,306	10.2
2020年1月期第3四半期	4,128	16.3	1,725	16.7	1,708	15.5	1,185	15.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第3四半期	31.38	-
2020年1月期第3四半期	28.47	-

(注) 1. 2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

2. 当第3四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第3四半期	11,021	8,387	76.1
2020年1月期	8,835	7,371	83.4

(参考) 自己資本 2021年1月期第3四半期 8,386百万円 2020年1月期 7,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	-	0.00	-	7.00	7.00
2021年1月期	-	0.00	-	-	-
2021年1月期 (予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年1月期の業績予想 (2020年2月1日～2021年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,011	15.0	2,962	10.0	2,961	10.4	2,055	10.5	49.37

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期3Q	42,642,000株	2020年1月期	42,642,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期3Q	1,000,040株	2020年1月期	1,000,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期3Q	41,641,960株	2020年1月期3Q	41,641,961株

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「世界を変える、新しい流れを。」というミッションの下、インターネットを通じて、法人・個人の垣根を壊し、誰もが多様な専門性を生かすことで今まで存在しなかった新しい価値を創造する、“Specialty” Marketplace（スペシャルティマーケットプレイス）「BUYMA（バイマ）」を中心とした事業を展開しております。

当第3四半期累計期間（2020年2月1日～2020年10月31日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の全世界的感染拡大の影響による大幅な悪化が長期化し、極めて厳しい状況が続いております。日本経済においても、同影響による経済活動の低下を受け、企業収益においても急速な減少を余儀なくされている中、感染範囲が再拡大を始めており、経済をさらに下振れさせる懸念が深まりつつあります。加えて、今後も中長期的に国内外の感染症の動向を注視する必要があるなど、世界規模で先行きの不透明さは増大し続けております。一方で、政府による緊急事態宣言発出に端を発した、各自治体による施設や店舗への営業時間短縮要請、外出自粛要請等、種々の感染症拡大防止策の発令が散発される中で、新しい生活様式の構築に向けた民間企業を中心とした新たな取り組みにより、社会経済活動のレベル引上げが進められており、人と人の接触機会を減らしつつ、商品を購入、サービスを楽しむことが出来るインターネットサービスを提供する事業会社が果たすべき社会的役割が大幅に増してきており、消費需要も急速に高まってきております。

このような環境の中、当社は、基幹事業である“Specialty” Marketplace「BUYMA」において、BUYMAが提供するSpecialtyの強化に向けた取り組みを積極的に進めてきております。各機能向上施策、ビッグデータ分析との連携によるマーケティング施策を展開し、一層安全かつ満足度の高い購入体験をBUYMAでお楽しみいただけるよう、サービスを拡充してきております。また、世界中の消費者にBUYMAサービスを提供できるよう、「英語版BUYMA」も拡大に向け各種施策を積極的に展開しております。

当第3四半期累計期間におきましては、第2四半期累計期間に開始した民間の国際物流提携サービスを更に拡充し、利用促進施策を進めることで、取扱アイテムの安全かつスピーディな配送を強化しております。また、BUYMAの成長戦略として海外セレクトショップ等法人出品者との連携による品揃えの強化、効果的なMD施策、家具やワイン等のサブカテゴリ強化、データ分析やAIを活用した顧客のLTV（ライフタイムバリュー）向上に繋がる広告宣伝、各種セール施策との連動も積極的に進めております。

以上の結果、会員数は8,219,112人（前年同四半期比18.0%増）、商品総取扱高は41,111百万円（前年同四半期比15.5%増）と順調に拡大し、当第3四半期累計期間における当社の売上高は4,719,579千円（前年同四半期比14.3%増）、営業利益は1,883,095千円（前年同四半期比9.1%増）、経常利益は1,881,363千円（前年同四半期比10.1%増）、四半期純利益は1,306,723千円（前年同四半期比10.2%増）となりました。

なお、当社の事業セグメントはソーシャルコマース事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産合計

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末より2,185,853千円増加し、11,021,336千円となりました。主な内訳は、現金及び預金10,182,046千円であります。

② 負債合計

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末より1,170,648千円増加し、2,634,218千円となりました。主な内訳は、預り金1,873,852千円であります。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末より1,015,205千円増加し、8,387,118千円となりました。主な内訳は、資本金381,903千円、資本剰余金391,474千円、利益剰余金8,029,471千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年1月期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大が業績に与える影響を合理的に見積もることが困難であることから未定としておりました。現時点におきましても、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の収束時期は依然として不透明な状況であります。入手可能な情報や予測に基づいて算定した通期業績予想を公表いたします。当第3四半期累計期間の業績動向を踏まえ、不要不急の外出自粛傾向が続く中で、新しい生活様式として、インターネットサービスを活用した消費傾向は更に定着していくと想定しております。なお、当予想は今後の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の状況によっては大きく変動する可能性がありますので、今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示する予定であります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,186,097	10,182,046
売掛金	292,670	289,630
商品	-	1,664
貯蔵品	-	5,242
前渡金	129,714	173,348
前払費用	31,127	33,308
未収入金	7,516	15,962
その他	753	634
流動資産合計	8,647,879	10,701,839
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,663	44,302
工具、器具及び備品	16,236	29,141
有形固定資産合計	61,899	73,444
無形固定資産		
ソフトウェア	11,711	8,053
その他	18	18
無形固定資産合計	11,730	8,072
投資その他の資産		
投資有価証券	575	119,799
関係会社株式	104	104
敷金及び保証金	63,826	63,820
長期前払費用	12,487	7,135
繰延税金資産	36,980	47,120
投資その他の資産合計	113,972	237,980
固定資産合計	187,603	319,496
資産合計	8,835,482	11,021,336
負債の部		
流動負債		
未払金	188,562	313,211
未払費用	1,383	8,007
未払法人税等	415,164	280,962
未払消費税等	90,312	94,059
預り金	712,680	1,873,852
ポイント引当金	29,194	33,809
その他	10,518	14,434
流動負債合計	1,447,815	2,618,338
固定負債		
資産除去債務	15,753	15,879
固定負債合計	15,753	15,879
負債合計	1,463,569	2,634,218

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,903	381,903
資本剰余金		
資本準備金	321,103	321,103
その他資本剰余金	70,371	70,371
資本剰余金合計	391,474	391,474
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	7,014,241	8,029,471
利益剰余金合計	7,014,241	8,029,471
自己株式	△415,429	△415,429
株主資本合計	7,372,189	8,387,419
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△276	△634
評価・換算差額等合計	△276	△634
新株予約権	-	332
純資産合計	7,371,913	8,387,118
負債純資産合計	8,835,482	11,021,336

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年10月31日)
売上高	4,128,625	4,719,579
売上原価	742,413	877,385
売上総利益	3,386,211	3,842,194
販売費及び一般管理費	1,660,297	1,959,098
営業利益	1,725,914	1,883,095
営業外収益		
受取利息	159	107
講演料・原稿料等収入	125	28
物品売却益	-	96
その他	-	0
営業外収益合計	284	232
営業外費用		
為替差損	755	1,784
株式交付費	-	180
株式公開費用	16,497	-
雑損失	260	-
営業外費用合計	17,513	1,964
経常利益	1,708,686	1,881,363
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,046	-
固定資産売却益	36	232
新株予約権戻入益	297	-
投資有価証券売却益	-	3,077
特別利益合計	4,381	3,310
特別損失		
固定資産除却損	674	-
固定資産売却損	-	217
特別損失合計	674	217
税引前四半期純利益	1,712,392	1,884,456
法人税、住民税及び事業税	445,283	587,714
法人税等調整額	81,310	△9,982
法人税等合計	526,593	577,732
四半期純利益	1,185,799	1,306,723

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。